

# 桜井小創立40周年記念行事が開催されました

これから先も「自ら考え 挑戦し続ける子」をめざして

横浜市立桜井小学校  
校長 齋藤 由美子

「私たちは、たくさんの人に支えられています。」「40周年は若い学校なので、私たちは、まだまだがんばらないといけないと思います。」

本校6年生の代表児童が40周年記念式の中で全校に向けて話した言葉の中の一部です。

11月26日(金曜日) 令和元年度PTA会長 杉田 泰一様を実行委員長に、そして保護者からなる実行委員や各部会の方々にご参加いただき、テレビ放送の形で、創立40周年記念式・記念児童集会が行われました。

その中では、「挑戦・成長・開花・実感」という40周年の合言葉に寄せて、桜井小の子どもたちの活動や想いが詰まった、また日頃お世話になっている地域の方々にもご出演いただいたオリジナルDVDが披露され、児童は大喜びをしながら視聴しました。

子どもたちは、地域の未来を担う宝です。そして本校は、これからも学校教育目標「自ら考え 挑戦し続ける子ども」の育成に努めて参ります。引き続き、皆様のあたたかいご理解・ご協力をお願いいたします。



# 移動販売が本郷第三地区2カ所で本格始動

本郷第三地区でも、買物支援検討委員会の活動によって、イオンフードスタイル港南台店の移動販売車が2カ所で本格的に稼働しています。お近くの方はぜひご利用ください。

虻名公園(プリンスハイツ港南台自治会)では、9月から 毎週木曜日 10:40~11:30

鍛冶ヶ谷西公園(鍛冶ヶ谷町内会)では、11月から 毎週木曜日 14:20~15:00

皆さんからの声

「毎週定期的で、便利に利用させて頂いており、大変助かっております」

「家まで近いので少し重い物も買えて助かっています」

「買い物だけでなく、皆さんに会えてお話しが出来るので楽しいです」

イオンの方「店頭販売と違い、移動販売はお客様とお話しが出来るので楽しい」など、沢山の声をいただいています。



編集委員：軽野幸男 片山栄一 本間和男 篠田正之 坂本友子 原菜  
佐野也須子 原田和夫 荒井文夫 後藤孝子 渡邊雅代  
協力：栄区社会福祉協議会 中野地域ケアプラザ  
連絡先：中野地域ケアプラザ  
(担当：遠山 TEL 045-896-0711 FAX 045-896-0713)

ホームページ  
URL <https://honsan-net.com>



本郷第三地区社協だより

# 本三みらい

発行者 渡邊 すみ江  
◇本郷第三地区  
社会福祉協議会  
◇本郷第三地区  
支えあいネットワーク

本郷第三地区とは以下の9町内会・自治会が属する地域です。(あいうえお順)

- 鍛冶ヶ谷町内会
- 港南台プリンスハイツ自治会
- 中野町内会
- 本郷富士見ヶ丘自治会
- 元大橋町内会
- ラーバン港南台自治会
- ローレルスクエア港南台自治会
- 若竹町内会
- 若竹山手町会

本郷第三連合町内会

会長 山田 直樹



新年おめでとうございます。

昨年は、東京五輪・パラリンピックが無観客ながら開催されました。本郷第三連合町内会活動として行政等との情報交換をする町内会長及び各団体代表との会合はほぼ毎月行なわれましたが、コロナ禍で予定していた「本郷第三ふれあいスポーツまつり」「合同防災訓練」「慶寿会」等の行事を中止せざるを得なくなり、皆様との交流の場が無く残念な年でした。

今年は、コロナ後の新しい生活スタイルが待っています。経済活動も活発になり皆様の協力のもと活気ある楽しい、第三連合にしたいと思います。

最後に皆様のご多幸とご健勝をお祈り申し上げます。

明けまして  
おめでとうございませう  
五年 水田 澄玲

本郷第三支えあいネットワーク

代表 渡邊 すみ江



新年おめでとうございます。

第4期さかえ・つながるプランがスタートしました。本地区のスローガンは「顔の見えるまちづくり～お互いの配慮によって支えあおう～」です。

まずは、小さな輪(和)を作ってみませんか。幾つかの輪が繋がり、大きな輪となります。

お互いを知り、お互いを思いやる気持ちで、“住みよいまち”へと発展していくのではないのでしょうか。

本地区の大イベント慶寿会はこの2年間、中止になりましたが、本年は開催に向けて検討していきたいと思っております。

皆様にとって素晴らしい一年となりますようお祈り申し上げます。

「栄区子ども会書道展」  
で栄区連合町内会  
会長賞を受賞

宝船



タッチーくん



折り紙作品  
本郷富士見ヶ丘自治会  
佐野 也須子様の作品

# 第4期地域福祉保健計画まとまる（令和3～7年）

第4期 栄区地域福祉保健計画「さかえ・つながるプラン」の本郷第三地区「地区別計画」がまとまりました。

「地域福祉保健計画」とは、誰もが安心して自分らしく健やかに暮らせる地域づくりを目指して、身近な地域の支えあいの仕組みづくりを進めることを目的としたものです。

本計画は**本郷第三地区支えあいネットワーク**（地区連合町内会と地区社会福祉協議会）が中心となって、地域で福祉保健活動を行っている各種団体やボランティアが連携して取り組んでいきます。

本郷第三地区のスローガン

「顔の見えるまちづくり～お互いの配慮によって支えあおう～」

7つのテーマを地域の皆さんとともに取り組んでいきます。

- ① 誰もがあいさつできるまちにしよう
- ② 高齢者が孤立しない、孤立させないまちにしよう
- ③ 子育て世代が安心して暮らせるまちにしよう
- ④ 災害に強いまちにしよう
- ⑤ 認知症・障がいのある方も安心して暮らせるまちにしよう  
そして、障がいの意味を改めて考えてみよう
- ⑥ 身近なことからボランティアに参加しよう
- ⑦ 情報をいきわたらせよう



## 「おたすけボラ・中野」紹介

地域にお住まいの、「高齢者のみの世帯」や「障がいのある方の世帯」をサポートするボランティアグループです。

2012年の中野地域ケアプラザ「地域力UP講座」の参加者を中心に、2013年9月から活動を開始しています。（※今年度、栄区社会福祉協議会の福祉功労者顕彰受賞）

活動内容としては、庭木の剪定や草取り、網戸・障子の張り替え、家内整理（衣替え）などのほか、電球交換やゴミ捨てなどのちょっとした困りごとのお手伝いもお受けしています。

地域の皆さんの「ありがとう」という笑顔が、何よりの活動継続のエネルギー源となっております。

現在、人手が足りず、ともに活動をしてくださる方を大募集しています。ご興味のある方は是非、受付窓口の中野地域ケアプラザまでお問合せください。

中野地域ケアプラザ

(896) 0711 担当：遠山・佐藤



# 地域でこんな行事が行われました

## 若竹町 ゴルフコンペ

11月30日（火）第11回「若竹ゴルフ友集会」ゴルフコンペをザ・ナショナルカントリー（市原市）で22名の老若男女で開催しました。コロナ禍で約1年ぶりの再開でしたが、青天のもと楽しく親睦を深めることができました。

終了後の懇親会は賑やかな語りいで過ごしました。安全を考えて、往復は送迎バスを利用しました。



## 鍛冶ヶ谷町内会 子ども会 ハロウィン

『～今年は仮装コンテスト～』

10月16日（日）にハロウィン仮装をして、写真撮影、お菓子をプレゼント。感染対策をしてハロウィンを実施しました。それぞれ個性の光る仮装を披露してくれました。

大賞は、小学6年生で手作りのシャツにゾンビポーズで写真撮影しました。

町内会の回覧や掲示板で、受賞を写真入りで発表しました。



## 中野町内会 防災訓練

11月27日（土）に本郷台公園で中野町内会の防災訓練を実施しました。好天にも恵まれ、参加者26人により、組み立て式リアカーの組み立てと解体・トランシーバー操作・風水害時の避難場所（本郷台小学校）への歩行経路確認等の訓練を行いました。訓練後に、皆んなで本郷台公園の清掃を行いました。



## 消費生活推進員 資源環境局見学

10月22日（金）消費生活推進員10名で、横浜市資源循環局金沢工場及び金沢資源選別センターを訪問しました。

焼却工場の仕組みを学び、実際にその様子を見ることが出来ました。

また、缶・ビン・ペットボトルの選別が一部手作業で行われていたことを知り、私たちの生活を見直すきっかけとなりました。



## ローレル 自主防災計画を作成

昨年度より、管理組合の下に自主防災組織の活動を再開しました。停電時・断水時・大地震発生時などを想定し、全体としての対応や住民の皆さんの行動などについて「防災ファイル」にまとめ、各戸に配布し、アンケート調査や防災クイズを実施して周知しました。今後は、一層充実したものになるように活動をすすめていきます。



## 元大橋町内会 安否確認訓練

11月28日（日）防災部と助け合いグループを中心に安否確認訓練を実施しました。

今回は災害時活動要領の全面改訂を進めており、町内会会員に黄色のハチマキを掲出するなどの協力を得て、「情報伝達」をメインに行い、情報の伝わり方を確認しました。また、どんぐり保育園裏の井戸水の給水訓練も実施しました。

